

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年2月18日(2010.2.18)

【公表番号】特表2009-528106(P2009-528106A)

【公表日】平成21年8月6日(2009.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2009-031

【出願番号】特願2008-556777(P2008-556777)

【国際特許分類】

A 6 1 M 25/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 25/00 4 4 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月25日(2009.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本体部、帯状部、底部、中央部ならびに先端部を備えた尿シースの半製品であって、前記帯状部は、取り付け領域において前記本体部に取り付けられること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 2】

請求項 1 にかかる尿シースにおいて、前記取り付け領域は、各々が前記帯状部および前記尿シースよりも弱い引き裂き強度を有する脆弱領域として形成されること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 3】

請求項 2 にかかる尿シースにおいて、前記脆弱領域は、前記帯状部ならびに前記尿シースと同じ素材により形成され、前記帯状部ならびに前記尿シースよりも薄いこと、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 4】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記帯状部は、1本の帯を備えること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 5】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記帯状部は、2本の帯を備えること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 6】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記帯状部は、前記底部ならびに前記先端部において前記本体部に取り付けられること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 7】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記帯状部は、前記底部、前記中央部ならびに前記先端部において前記本体部に取り付けられること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 8】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記帯状部は、前記中央部全体に沿って前記本体部に取り付けられること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 9】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記取り付け領域は、前記本体部ならびに前記帯状部よりも弱い引き裂き強度を有すること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 10】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記帯状部は、当該帯状部の前記先端部においてそれらを結合するための取り付け手段を有する、2本の帯を備えること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 11】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記帯状部は、2本の帯を備え、さらに、当該2本の帯を接続するハンドルを備えること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 12】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記ハンドルは、当該尿シースの下に位置し、前記帯状部は、前記底部より前記先端部から離れる方向へ伸張すること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 13】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記ハンドルは、当該尿シースの上に位置し、前記帯状部は、前記底部より前記先端部に向かう方向へ伸張すること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 14】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記ハンドルは、前記先端部の側面に位置すること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 15】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記ハンドルは、前記先端部に取り付けられること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 16】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記本体部は、シリコン製の本体部であること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 17】

前記いずれかの請求項にかかる尿シースにおいて、前記帯状部は、シリコン製の帯状部であること、
を特徴とする尿シースの半製品。

【請求項 18】

本体部、帯状部、底部、中央部ならびに先端部を備える巻回された尿シースにおいて、前記帯状部は、取り付け領域において、前記本体部に取り付けられること、
を特徴とする尿シース。